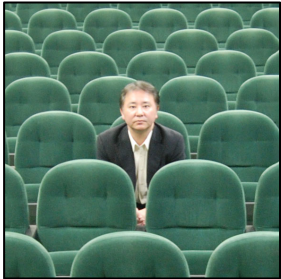


報道資料

令和2年9月28日

1 件 名	ワイカムシネマ 柴口勲監督トークイベント
2 日 時	2020年10月3日(土)、18日(日) 各日 14:20~14:50
3 場 所	山口情報芸術センター [YCAM] スタジオ C (参加無料)
4 内 容	山口情報芸術センター [YCAM] では、10月1日から上映予定の映画『隣人のゆくえ-あの夏の歌声-』の監督・柴口勲(しばぐち・いさお)によるトークイベントを開催します。  参考画像：過去に開催したトークイベントの様子(撮影：谷康弘) 『隣人のゆくえ-あの夏の歌声-』のワンシーン © 2016 i SHIBAGUCHI FILM. 下関在住の柴口監督と40人の中高生が、戦後70年を機に、太平洋戦争時の下関空襲で焼け落ち再建された梅光学院を舞台に製作した本作。戦後75年という節目に際して、YCAMでは約1年ぶりとなるアンコール上映を行います。これに関連して開催される本イベントでは、監督本人が詳しい製作経緯などについて話します。 ▶『隣人のゆくえ-あの夏の歌声-』(2016年/日本/配給:i SHIBAGUCHI FILM.) 両親の別れた日、カンナは忘れ物を取りに学校へ戻る。校内の歌声に誘われて着いたのはミュージカル部だった。「夏休みの間私たちのたった一人の観客になって」と頼まれたカンナは、迷いつつも部室へ通い始めるのだが・・・。 上映期間 2020年10月1日(木)~31日(土) / 料金 一般:1,300円、特別割引・25歳以下・any会員:800円 ※特別割引は、シニア(65歳以上)と障がい者および同行の介護者が対象。 ※上映日時など詳細についてはYCAMウェブサイトをご確認ください。 https://www.ycam.jp/ ▶柴口勲(しばぐち・いさお)  下関在住。2010年より映像制作を始める。近年の作品は全て中高生とのワークショップを通じて物語を興した映画である。平成25年度下関市芸術文化振興奨励賞。『ひこうき雲』PFFアワード(福岡グランプリ)、『夏を撮る』池袋みらい国際映画祭(みらい賞)、『隣人のゆくえ』日本芸術センター映像グランプリ(感動賞)・アイドル映画祭(グランプリ)、等。40名の中高生をスタッフ・キャストにした『隣人のゆくえ』は2017年に劇場公開され、現在も再映の続くカルト映画となっている。 ※取材をご希望の方へ 取材をご希望される場合、開催前日までにご連絡ください。 是非この機会にご掲載いただけますようお願いいたします。
5 問い合わせ	山口情報芸術センター [YCAM] 学芸普及課(担当:蛭間) TEL: 083-901-2222 / FAX: 083-901-2216 press@ycam.jp